



高野校だより

舞鶴市立高野小学校
令和4年度学校だより
第8号
令和4年11月1日発行

校訓

至誠

進取

自治

協同

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel 0773-75-0768 Fax78-3050
HP <https://takano-maizuru.edumap.jp>

多くの方々の支えを受けて力を発揮

校庭の桜の葉は赤く色付き、中庭のイチョウの葉も徐々に黄色く染まり始めました。校舎から見える山々も所々色が変わりつつあり、秋の深まりを感じます。10月には運動会、校内マラソン大会などの行事を実施することができ、子どもたちが付けてきた力、仲間とともに力を合わせてはぐくんできた集団としての高まりなどを発揮することができたことをうれしく思っています。

運動会では、天候不順の中、早朝より役員様をはじめ、多くの保護者の皆様には運動場の水取りをお世話になりました。また開始時刻が大幅に遅れ、ご参観の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申しあげます。今年度も制約のある中での練習開始となりましたが、子どもたちは、自らの目標、学年としての目標を掲げて熱心に、そして力を合わせて練習に取り組みました。応援リーダーを中心に進めてきた応援練習も回を重ねるごとに声が出るようになり、動きもよくなり、各色のまとまりが見られるようになりました。団体演技では、少しでも上手にできるように一回一回の練習を大切にしてきました。運動場いっぱいのリズムに乗って体全体で表現した1、2年生の「ツバメ～未来へつなぐ～」。3、4年生のパーランクーを打ち鳴らしながらダイナミックに、そして勇壮に舞った「高野エイサー～ダイナミック琉球～」。全員がそろった動きの美しさ、力強さを表現した5、6年生の表現運動と南中ソーラン「絆～つながれ一つに～」。赤組・白組共に大きな声で工夫を凝らした応援発表、力を合わせて頑張った団体競技、ゴールを目指して力一杯走った徒競走など、これまで培ってきた力を発揮し、どの学年もどの児童も見事な頑張りを見せました。また、運動会の委員会としての役割では、5、6年生は「縁の下の力持ち」としての責任を自覚し、一生懸命運営に携わりました。保護者、地域の皆様に温かく見守られ、精一杯力を出し切るとともに、仲間を信頼し、支え合うことの大切さを学ぶことができました。この学びを今後の学校生活に大いに活かしてほしいと思います。運動会に向けてのご家庭での励ましや多岐にわたるお力添え、当日の温かい応援、拍手、また役員様には道具の出し入れ、土の運搬、運動場の整備、多くの保護者の皆様による準備や後片付けなど、子どもたちの頑張りを支えてくださったことに心より感謝申しあげます。本当にありがとうございます。

校内マラソン大会では、体育の時間や業間マラソンで持久力を伸ばしてきました。また平日の夕方や休みの日に練習している姿も見かけました。自分で掲げた目標に向かって精いっぱい努力している子どもたちの瞳、姿は輝いていました。悔しい思いをした子もいましたが、自分の目標に向かって努力してきたことは、今後大きな力として生きてくることと思います。走路監視員など、保護者・地域の皆様には多大なご協力をいただき、子どもたちは存分に力を発揮することができました。また、区長会様のはからいで、地域の有志の皆様には、マラソンコース沿道の草刈りをお世話になり、子どもたちが走る環境を整えてくださったことに心より感謝申しあげます。ありがとうございました。

霜月を迎えるにあたり

深まる秋のこの頃を「雪待月」ともいいます。カレンダーの枚数も少なくなり、夜の時間がめっきり長くなりました。昔からこの時期を「灯火親しむ候」「秋の日はつるべ落とし」などと言ってきました。霜月と言われるように日一日と寒くなり、こたつから離れられなくなるのもこの頃からです。

11月には、舞鶴市小学生駅伝競走大会、豊学校舞鶴分校との交流、5年社会見学、6年ふるさと学習、高野子どもまつり（子育て支援協議会主催）、アートデリバリー（合唱指導）と、たくさんの行事や取組を計画しています。自然の恵みと同様、学校にとってもこれまでの教育活動の成果が表れる「収穫の秋」となるよう努めてまいります。また、いじめアンケートの実施、人権集会や人権にかかわる学習など人権旬間の取組を行います。自分がこの言葉を言ったり、行動したりすることで、相手がどう感じるのか。また自分がどんな言葉を使ったり、行動したりすると相手が気持ちよく過ごせるのかなど、大切に扱い、学習します。自分の行動を振り返ったり、交流から友達の様々な意見や考えを受け止めたりすることで、一人一人が持つ大切な人権について考える時間を持ちます。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申しあげます。



校長 材木 敏志 教職員一同